

市長交代から1年
今こそ意識改革の断行を！



政策市民会議国分寺 木村 徳

木村＝一般質問は部長答弁なのに、事前通告に対するヒアリングも、答弁書作成も課長が行っている。その為、聞かれていないことを答弁する場面も散見される。予算委員会では課長に責任を持たせる対応を委員長として行ったが、本会議の一般質問は部長の責任ある対応の徹底を。市長＝それぞれの担当部署のマネジメントを行うのは部長である。指摘を踏まえ検討したい。木村＝現在、職員の人事考課に関し、法律に基づき公表しているが、中身がないものだ。評価結果の内訳等、記載をすべきだ。総務部長＝指摘の通り、実態を表していない。指摘を踏まえ、評価確定後、速やかに市報とホームページで内容を公開していく。木村＝職員の名札は義務だが、名札を付けていないことを市民から指摘をされたのでは。福祉保健部長＝事実だ。その際名札を付けなくても良いと認められている（との嘘の）説明を市民にした。後に上司がお詫びをした。木村＝嘘の説明で自らの名前を隠そうとしたのはそのような仕事をしているからだ。所属部署やフルネームの記載に改めた上で着用の徹底を。総務部長＝自発的に所属等を表示している職員もいるが、制度化すべく早急に取り組む。木村＝今年度、超過勤務（超勤）が増加している。夕方以降だとだらだらと超勤をすることになる。長時間の仕事＝高評価ではない。必要最低限度の超勤は、時間のエンドが決まっています、自ずと効率化を図れる朝超勤の徹底を。

市長＝私も民間時代に朝超勤をやっていたが、そちらの方が効率が良いし、指導していきたい。木村＝係長や主任が課長等を見下して、その上に相談するような実態は問題だ。相談もされないから責任感も生じず、更に部下から相談も信頼もされなくなる…の悪循環である。市長＝議員のおっしゃることはよくわかる。それぞれの職務分掌に対して責任を持つべきだし、上司を超えてその上の上司にアドバイスを仰ぐということはあってはならない。徹底していく。木村＝再開発は広範な政策が関連しているが、開発部のみが閉鎖的に仕事をしている。情報共有も含め全庁的な検討組織を作るべき。副市長＝政策部が事務局となり、コントロールする。中身を整理して議論していきたい。木村＝ぶんバス北町路線の試行運行が始まるが、今後の本格運行に向けたルート検討には地域住民が参加しない「地域公共交通会議」が中心だ。地域住民の声を直接聞く仕組みを。都市建設部長＝地域の方々のご意見を聞く場を設けていきたい。

意見書を可決
下記の意見書を可決し、関係機関に送付しました。
全文はホームページに掲載しています。

意見書第2号 軽度外傷性脳損傷に関わる周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書
この軽度外傷性脳損傷は日本では認知度が低く、またMRIなどの画像検査では異常が見つかりにくい。ため、労災や自賠責保険の補償対象にならないケースが多く、働けない場合、経済的に追い込まれるケースもあるのが現状です。さらに、本人や家族、周囲の人たちもこの病態を知らないために誤解が生じ、職場や学校に

おいて理解されずに、悩み、苦しんでいるケースが多々あります。
以上のことから、医療機関を初め、国民、教育機関への啓発、周知が重要と考えます。
国に置かれては、現状を踏まえ、下記の事項について適切な措置を講じるよう強く要望する。
1. 業務上の災害または通勤災害により軽度外傷性脳損傷となり、後遺障害が残存した労働者を、労災の障害（補償）年金が受給できるよう労災認定基準を改正すること。
2. 労災認定基準の改正に当たっては、他覚的・体系的な神経学的検査法など画像に代わる外傷性脳損傷の判定方法を導入すること。
3. 軽度外傷性脳損傷について、医療機関を初め国民、教育機関への啓発、周知を図ること。
意見書第3号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書
我が国においてウイルス性肝炎、特にB型・C型肝炎の患者が合計350万人以上とされるほど蔓延し、国の責めに帰すべき事由によるものであるということは、肝炎対策基本法や「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法」、「特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法」でも確認されているところであり、国の法的責任は明確になっている。
肝硬変・肝がん患者は、毎日120人以上の方が亡くなっており、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題である。
よって、国分寺市議会は、下記事項を実現するよう強く要望する。
1. ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
2. 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。

第2回定例会議案審議結果

第2回定例会には議案13件と推薦1件、諮問1件が提出され、承認3件、同意1件、可決9件、推薦1件、答申1件となりました。

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 結果. Lists 14 items including budget amendments and administrative changes.

第2回定例会における賛否の分かれた議案に対する議員の表決結果

Table with 7 columns: 会派名, 議員名, and 7 columns for voting results (賛成/反対) for specific bills.

・表決 (○=賛成 ×=反対) ・会派名 (政策市民=政策市民会議国分寺、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=国分寺・生活者ネットワーク)